

2016年2月15日

## 【ご参考資料】

2月12日の弊社ファンドの基準価額下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2016年2月12日、弊社運用ファンドの一部において、基準価額が前日比で5%超下落しました。

以下に該当ファンドおよび基準価額の下落要因についてお知らせいたします。

## 1. 2016年2月12日時点で基準価額が前日比で5%超下落した公募投資信託

ファンド名	基準価額	前日比	前日比騰落率
野村サービス関連株ファンド（米ドルコース）	7,445円	-619円	-7.7%
野村日本企業価値向上オープン（米ドル投資型）	7,054円	-578円	-7.6%
野村ブラジル・インフラ関連株投信	3,595円	-283円	-7.3%
ノムラ・アジア・シリーズ（ノムラ・印度・フォーカス）	13,824円	-1,047円	-7.0%
野村北米REIT投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	15,087円	-1,047円	-6.5%
ミリオン（ジャパン ドリーム ポートフォリオ）	43,112円	-2,982円	-6.5%
野村ジャパンドリーム（野村SMA・EW向け）	9,763円	-673円	-6.4%
野村北米REIT投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	6,011円	-414円	-6.4%
野村インド株投資	17,496円	-1,187円	-6.4%
野村リアルグロース・オープン	12,477円	-828円	-6.2%
ノムラ・ジャパン・オープン	6,596円	-437円	-6.2%
ノムラ・ジャパン・オープン（野村SMA向け）	7,385円	-489円	-6.2%
野村日本スマートシティ株投資	12,727円	-827円	-6.1%
日本低位株ファンド	10,831円	-701円	-6.1%
情報エレクトロニクスファンド	9,781円	-633円	-6.1%
グローイング・ブラジル株式ファンド	5,550円	-355円	-6.0%
りそなブラジル株式ファンド	4,225円	-270円	-6.0%
ノムラ日本株戦略ファンド	6,991円	-435円	-5.9%
ノムラ日本株戦略ファンド（野村SMA・EW向け）	7,675円	-477円	-5.9%
ノムラ日本株戦略ファンド（野村SMA向け）	11,048円	-686円	-5.8%
オーロラファンド（日本投資ファンド）	4,416円	-274円	-5.8%
ストラテジック・バリュー・オープン	14,498円	-899円	-5.8%
野村バリュー・フォーカス・ジャパン	10,188円	-631円	-5.8%
ストラテジック・バリュー・オープン（野村SMA向け）	15,813円	-979円	-5.8%
ストラテジック・バリュー・オープン（野村SMA・EW向け）	7,705円	-477円	-5.8%
ジャパン・ストラテジック・バリュー	8,362円	-517円	-5.8%
ノムラ・ジャパン・バリュー・オープン	9,530円	-589円	-5.8%
ノムラ・ジャパン・バリュー・オープン（野村SMA向け）	8,680円	-536円	-5.8%
リサーチ・アクティブ・オープン（野村SMA向け）	8,545円	-526円	-5.8%
リサーチ・アクティブ・オープン	8,483円	-522円	-5.8%
リサーチ・アクティブ・オープン（野村SMA・EW向け）	7,740円	-475円	-5.8%
野村サービス関連株ファンド	12,302円	-751円	-5.8%
野村日本企業価値向上オープン（円投資型）	7,606円	-462円	-5.7%
日本企業価値向上ファンド（限定追加型）	8,079円	-483円	-5.6%
ノムラ THE NIPPON	9,357円	-554円	-5.6%

当資料は参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

## 【ご参考資料】

ファンド名	基準価額	前日比	前日比 騰落率
野村インデックスファンド・JPX日経400	9,966円	-590円	-5.6%
JPX日経400ファンド	9,917円	-587円	-5.6%
関西応援ファンド	8,849円	-516円	-5.5%
野村日本株インデックス（野村投資一任口座向け）	10,017円	-578円	-5.5%
野村インデックスファンド・TOPIX	14,951円	-862円	-5.5%
野村日本株インデックス（野村SMA・EW向け）	7,960円	-458円	-5.4%
トピックス・インデックス・オープン	5,181円	-298円	-5.4%
スーパートレンドオープン	4,011円	-230円	-5.4%
ジャパン・アクティブ・グロース（資産成長型）	8,823円	-500円	-5.4%
ジャパン・アクティブ・グロース（分配型）	8,669円	-488円	-5.3%
ノムラ・アジア・シリーズ（ノムラ・韓国・フォーカス）	11,895円	-666円	-5.3%
北陸・北海道インデックスファンド	9,544円	-531円	-5.3%
好配当日本株式オープン	9,026円	-502円	-5.3%
関東・甲信インデックスファンド	8,514円	-473円	-5.3%
野村日本真小型株投信	15,714円	-868円	-5.2%
野村RAFI®日本株投信	8,796円	-484円	-5.2%
日本好配当株投信	10,109円	-552円	-5.2%
ノムラ・ザ・セレクト（野村SMA・EW向け）	8,363円	-450円	-5.1%
野村小型株オープン	9,770円	-517円	-5.0%

- ・ 基準価額は、分配落ち前の価額を掲載しています。
- ・ 騰落率は、収益分配金（課税前）を分配時にファンドへ再投資したものと計算した騰落率です。
- ・ ファンドによって、投資対象市場の基準価額への反映タイミングが異なります。
- ・ 公募投資信託のうち、DC（確定拠出年金）、ETF（上場投資信託）、協会分類の特殊型（ブル・ベア型）ファンドは除外しております。

当資料は参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

## 【ご参考資料】

## 2. 基準価額の下落要因となった主な市場環境について

&lt; 市場環境 &gt;

	2月9日	2月11日	2月12日	9日から11日の騰落率	11日から12日の騰落率
TOPIX(東証株価指数)	1,304.33	1,264.96 (10日)	1,196.28	-3.0% (9日から10日の騰落率)	-5.4% (10日から12日の騰落率)
インドS&P/BSE SENSEX	24,020.98	22,951.83	22,986.12	-4.5%	0.1%
韓国総合株価指数	1,917.79 (5日)	1,861.54	1,835.28	-2.9% (5日から11日の騰落率)	-1.4%
ブラジル ボベスパ指数	40,592.09 (5日)	39,318.30	39,808.05	-3.1% (5日から11日の騰落率)	1.2%
FTSE NAREIT エクイティリート インデックス	587.22 (5日)	563.36 (10日)	561.99	-4.1% (5日から10日の騰落率)	-0.2% (10日から12日の騰落率)

(出所) Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成

\* 日本株式市場は11日が休場。韓国、ブラジル株式市場は8.9日が休場

為替 (対円レート、投資信託協会)	2月5日	2月10日	2月12日	5日から10日の騰落率	10日から12日の騰落率
米ドル(円/米ドル)	116.99	114.73	112.44	-1.9%	-2.0%
ブラジルレアル(円/ブラジルレアル)	30.06	29.37	28.16	-2.3%	-4.1%
インドルピー(円/インドルピー)	1.74	1.70	1.66	-2.3%	-2.4%
韓国ウォン(円/100韓国ウォン)	9.84	9.59	9.37	-2.5%	-2.3%

世界経済の減速懸念や原油価格の下落などを背景に、世界の金融市場で投資家がリスク回避姿勢を強めています。このような状況を受け、一般的にリスク資産が売られる中で、インド・韓国・ブラジル株式市場、米国REIT市場の下落幅が相対的に大きくなりました。

また、日本株式市場は、FRB(米連邦準備制度理事会)のイエレン議長が米利上げの先送りを示唆したことなどを背景に、円高・米ドル安が加速したことなどから続落しました。外国為替市場でも世界経済の減速懸念などを受けて安全資産とされる円が買われ、新興国通貨を中心に下落しました。

以上

当資料は参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

## 【ご参考資料】

## 【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

## ■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。

したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

## ■投資信託に係る費用について

2016年2月現在

<p>ご購入時手数料 《上限4.32%（税込み）》</p>	<p>投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時（および償還時）に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。</p>
<p>運用管理費用（信託報酬） 《上限2.1816%（税込み）》</p>	<p>投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。</p> <p>* 一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。</p> <p>* ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。</p>
<p>信託財産留保額 《上限0.5%》</p>	<p>投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。</p>
<p>その他の費用</p>	<p>上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

【ご注意】上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

商号：野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 373 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料は参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。



# 皆様の投資判断に関する留意事項

## 【投資信託のリスク】

投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。

## 【留意事項】

- ・ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・ 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

## 【お客様にご負担いただく費用】

### ■お客様が購入時に直接的に負担する費用

購入時手数料：購入価額 × 購入口数 × 上限 3.78%（税抜 3.5%）

### ■お客様が換金時に直接的に負担する費用

換金時手数料：公社債投信 1 万口当たり上限 108 円（税抜 100 円） ※その他の投資信託にはありません

信託財産留保額：換金時に適用される基準価額 × 0.5%以内

※T&D「Jリートファンド」限定追加型 1402」（当初申込時無手数料）についてはご換金時期により信託財産留保額 3.0%～0.5%（平成 33 年 6 月 1 日以降は無料）をご負担いただきます。

### ■お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額×実質上限年率 2.5704%（税抜 2.38%）

※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。

その他の費用

※上記の他に、組入有価証券等の売買に係る売買委託手数料、監査費用、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。これらの費用・手数料等は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

- 上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、販売会社である香川証券株式会社が取扱うすべての公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

---

## 【香川証券株式会社】

商号等 香川証券株式会社

登録 金融商品取引業者 四国財務局長（金商）第 3 号

加入協会 日本証券業協会